

平成23年度自転車製品事故情報＜消費者庁公表＞の収集について
(環境・安全のための評価分析調査事業)

(財) 自転車産業振興協会 技術研究所

はじめに

当協会技術研究所では、平成23年度環境・安全のための評価分析調査事業の一環として、自転車の品質確保と品質改善に寄与するため、自転車関連の製品事故情報のうち消費者庁が公表している重大事故情報（自転車関連）を収集したので概要を報告する。

●消費者庁事故情報について

平成21年9月1日発足した消費者庁は

- ①消費者被害の防止
- ②所管する法律の執行
- ③地方消費者行政の支援

を主な仕事としている。事故情報に関連しているのが①の消費者被害の防止であり、具体的に以下の業務を行っている。

- ・消費者や事業所・行政機関の消費者事故情報を集約、事故情報データベースに登録。
- ・消費者事故の分析、原因究明をして消費者への注意喚起。
- ・各省庁に、消費者への注意喚起や業者指導などの対応を求めるとともに、どの省庁も対応しない「すきま事案」に自ら対応。

事故情報において、消費者庁は消費生活用製品安全法に基づき製造事業者・輸入事業者より報告された重大製品事故に関するものについて、一般消費者の生命又は身体に対する重大な危害の発生及び拡大を防止するため、消費生活用製品の名称、型式及び事故内容等を毎週2回公表している。

技術研究所では消費者庁が公表した重大製品事故情報のうち、自転車関連のものについては公表され次第速報として、技術研究所のHPにより紹介している。平成23年度自転車関連の重大製品事故情報として紹介した事例は平成24年3月末現在で72件あり(同一事例において重複して公表される時があり、その場合は1件としてカウント)、その内訳は、表1に示すとおりである(事故情報の一覧一抜粋を表2～表4に示す)。

表1 自転車関連製品事故情報件数

製品名	自転車	折りたたみ自転車	電動アシスト自転車	幼児用座席	自転車用空気入れ	合計
件数	34 (8)	9 (3)	14 (3)	9 (7)	6 (5)	72 (26)

() 内の数字は製品に起因していると疑われる事故

表2 消費者庁公表自転車関連製品事故情報（その1）

No.	製品名	事業者名	公表日	消費者庁 管理番号	備考 (製品異常等)
1	電動アシスト自転車		平成23年4月1日	A201001127	サドル破損
2	自転車用幼児座席	ブリヂストンサイクル 株(輸入事業者)	平成23年4月5日	A201001141	足乗せ破損
3	自転車用幼児座席		平成23年4月5日	A201001142	足乗せ変形
4	自転車用幼児座席		平成23年4月19日	A201100036	不明
5	自転車		平成23年4月22日	A201100050	不明
6	自転車		平成23年5月10日	A201100091	不明
7	電動アシスト自転車		平成23年5月13日	A201100107	不明
8	折りたたみ自転車	ミズタニ自転車株(輸 入事業者)	平成23年5月10日	A201100111	前ホーク破損
9	自転車用空気入れ	コーナン商事株(輸 入事業者)	平成23年5月17日	A201100116	蓄圧タンク破裂
10	自転車用空気入れ	株エンチョー(輸入事 業者)	平成23年5月17日	A201100117	蓄圧タンク破裂
11	バッテリー(電動アシス ト付自転車)		平成23年5月19日	G1110513-13	火災
12	自転車	株紀洋産業(輸入事 業者)	平成23年5月27日	A201100141	不明
13	電動アシスト自転車		平成23年6月3日	A201100154	不明
14	自転車	株エンドウ商事(輸 入事業者)	平成23年7月1日	A200800650	泥よけ下部バリ
15	自転車用幼児座席	ブリヂストンサイクル 株(輸入事業者)	平成23年7月5日	A201100229	不明
16	自転車		平成23年7月29日	A201100292	不明
17	自転車		平成23年8月2日	A201100306	不明
18	自転車		平成23年8月5日	A201100315	ブレーキワイヤ破断
19	自転車用幼児座席	ブリヂストンサイクル 株(輸入事業者)	平成23年8月12日	A201100330	足乗せ脱落
20	自転車		平成23年8月16日	A201100342	チェーン外れ
21	電動アシスト自転車		平成23年8月16日	A201100345	下リブレーキ
22	自転車		平成23年8月18日 平成23年8月26日	110808-006 A201100362	下リブレーキ
23	折りたたみ自転車		平成23年8月23日	A201100353	サドル脱落
24	自転車		平成23年8月26日	A201100364	フレーム破損
25	折りたたみ自転車		平成23年9月2日	A201100375	ハンドル緩み
26	自転車		平成23年9月6日	A201100383	チェンジの際バランス崩れ
27	電動アシスト自転車		平成23年9月13日	A201100403	火災
28	自転車		平成23年9月27日	A201100431	前輪ロック

表3 消費者庁公表自転車関連製品事故情報（その2）

No.	製品名	事業者名	公表日	消費者庁 管理番号	備考 (製品異常等)
29	自転車		平成23年9月27日	A201100433	前輪ロック
30	自転車		平成23年10月4日	A201100451	ペダル脱落
31	自転車用空気入れ	㈱サギサカ (輸入事業者)	平成23年10月7日	A201100453	蓄圧タンク蓋飛び
32	自転車		平成23年10月7日	A201100458	不明
33	自転車		平成23年10月7日	A201100459	不明
34	電動アシスト自転車		平成23年10月12日	A201100469	不明
35	自転車		平成23年10月14日	111005-001	ハンドル動かず
36	折りたたみ自転車		平成23年10月18日	A201100487	サスペンションねじ部破損
37	折りたたみ自転車	㈱阪和(輸入事業者)	平成23年10月21日	A200900655	ハンドルバー固定ねじ 締め付け不足
38	自転車用幼児座席	ブリヂストンサイクル ㈱(輸入事業者)	平成23年10月21日	A201100497	足乗せ脱落
39	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル ㈱(輸入事業者)	平成23年10月21日	A201100498	電動部異常
40	自転車		平成23年10月21日	A201100507	前ホーク破損
41	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル ㈱(輸入事業者)	平成23年11月4日	A200900495	フレーム破断
42	自転車	ブリヂストンサイクル ㈱(輸入事業者)	平成23年11月4日	A201000325	ブレーキレバーと変速 機指挟み
43	自転車用幼児座席	ブリヂストンサイクル ㈱(輸入事業者)	平成23年11月4日	A201100538	足乗せ脱落
44	自転車	㈱サイテック(輸入 事業者)	平成23年11月11日	A201000607	にぎり抜け
45	自転車		平成23年11月18日	A201100582	不明
46	折りたたみ自転車		平成23年11月22日	A201100591	フレーム破断
47	自転車		平成23年11月25日	111117-003	ロック
48	自転車	武田産業㈱(輸入事 業者)	平成23年11月29日	A201000991	後輪タイヤはずれ
49	自転車用幼児座席	ブリヂストンサイクル ㈱(輸入事業者)	平成23年12月2日	A201100642	足乗せ脱落
50	電動アシスト自転車		平成23年12月22日	A201100722	不明
51	自転車		平成23年12月22日	A201100731	スタンド可動部指挟み
52	自転車用空気入れ	㈱サギサカ	平成23年12月27日	A200900409	ピストンロッド破断
53	自転車用空気入れ	㈱サギサカ	平成23年12月27日	A201000029	シリンダキャップ外れ
54	自転車用空気入れ		平成24年1月6日	A201100757	シリンダキャップ外れ

表4 消費者庁公表自転車関連製品事故情報（その3）

No.	製品名	事業者名	公表日	消費者庁 管理番号	備考 (製品異常等)
55	自転車		平成24年1月13日	120106-005	ブレーキの際転倒
56	自転車	宮田工業(株)	平成24年1月17日	A200900302	前ホーク破断
57	自転車	(株)ジャイアント (輸入事業者)	平成24年1月17日	A200900881	チェーン外れ
58	自転車	(株)ジャイアント (輸入事業者)	平成24年1月17日	A201000700	前輪ロック
59	自転車		平成24年1月31日	A201100904	前輪脱落
60	電動アシスト三輪自転車		平成24年2月3日	A201100909	不明
61	折りたたみ自転車	ジック(株)(輸入事業者)	平成24年2月7日	A201100353	サドル脱落
62	折りたたみ自転車		平成24年2月9日	120130-011	シートポスト折れ
63	自転車		平成24年2月9日	120203-001	前ホーク破損
64	折りたたみ自転車		平成24年2月14日	A201100966	ハンドルステム異常
65	電動アシスト自転車		平成24年2月16日	120210-002	アシスト停止
66	自転車		平成24年2月28日	A201101036	前輪脱落
67	自転車用幼児座席	ブリヂストンサイクル (株)(輸入事業者)	平成24年3月2日	A201101058	足乗せ脱落
68	自転車		平成24年3月2日	A201101053	前輪ロック
69	自転車		平成24年3月15日	120307-001	フレーム破損
70	自転車		平成24年3月16日	A201101107	前輪ロック
71	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機(株)	平成24年3月27日	A201000321	火災
72	電動アシスト自転車		平成24年3月30日	A201101148	フレーム破断

重大製品事故情報は製造事業者・輸入事業者の消費者庁への事故報告を受けて公表されるが、公表の際、事故情報の分析を行い事故が製品に起因して生じたものか否かを区別して行っている（参考資料：消費者庁が公開している重大製品事故の公表までのフロー図参照）。事故が製品に起因していると疑われる場合は事業者名、機種・型式、事故の内容等を、それ以外のものは事故の概要のみを消費者庁のHP等で公表している。

自転車関連の重大製品事故72件のうち製品に起因していると疑われる事故は表1に示したように26件と約3分の1強である（表2～表4で事業者名が公表されているものは製品に起因していると疑われる事故）。残りの46件は製品に起因して生じた事故か否か不明となっているが、事故調査・原因分析を継続して行われているため、原因等が特定される場合がありうる。なお、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）が平成18年から平成22年の5年間、NITEに通知された自転車関連の事故情報をまとめた結果^{*}において、事故原因区分で製品に起因する事故が324件中（情報はトータル540件であるが、そのうち調査中が216件）132件と40%程度であり、消費者庁の事故情報の割合とほとんど変わらない。

^{*}独立行政法人製品評価技術基盤機構：平成23年12月8日報道発表説明資料「自転車等の事故の防止について（注意喚起）」（<http://www.nite.go.jp/jiko/press/prs111208.html>）

●製品ごとの報告内容

○自転車

34件の情報があり、事故時の自転車異常等は表2～表4の備考に示したように多岐にわたっている。そのうち不明が7件と最も多く、次いで前輪ロックと疑われるものが6件、フレーム・前ホークの破損が5件、ブレーキ異常、チェーン外れ、前輪脱落がそれぞれ2件となっている。その他として泥よけのバリ、ブレーキワイヤ破断、ペダル脱落、にぎり抜け等がある。

○折りたたみ自転車

9件の情報があり、サドル脱落が2件、フレーム等の破損が2件、折りたたみ自転車特有のものとしてハンドル固定部の締め付け不足が報告されている。

○電動アシスト自転車

14件の情報。不明が5件あるが、アシスト自転車特有と思われる火災が3件、電動ユニット部の異常が2件報告されている。電動ユニット部の異常のあったもの1件について、平成19年5月15日に当該事業者はリコールを開始するとともに、社告を掲載している。また、業界の対応として、平成21年に製品の安全性を高度に維持するための基本的な要件を「設計指針」として取りまとめたJIS D 9115（電動アシスト自転車—設計指針）の制定等、対策を進めている。

○自転車用幼児座席

9件の情報があり、そのうち8件が足乗せ部の脱落・変形等の異常であり、7件が製品に起因していると疑われる事故と特定されている。当該事業者は平成22年9月21日からリコールを開始し、9月22日に第1回目の社告を掲載（計3回—平成24年9月13日まで）し、その後も継続してオンライン登録者へのメール、女性向けウェブサイトへの広告掲載、育児雑誌に広告掲載等を行い、無償交換を呼びかけている（回収率43.8%—平成24年3月1日現在）。これを受けて、製品安全協会では自転車用幼児座席のさらなる安全性品質の維持・向上等を図るため、SG基準改正の専門部会を平成22年12月に立ち上げ、平成23年11月に改正された新基準により型式確認等の適用を開始した。

○自転車用空気入れ

6件の情報があり、5件が製品に起因していると疑われる事故と特定されている。そのうち1件が平成19年4月6日からリコールを開始している。

過去にも製品事故があったことから、平成18年にJIS D 9455（自転車用空気ポンプ）の改正を行い、試験方法の追加により安全性の向上を図ったところである。

なお、前述したNITEの報告書では調査中の事例を除いた324件の内訳は自転車が176件、折りたたみ自転車が37件、電動アシスト自転車が92件、幼児用座席が13件及びその他6件となっている（自転車用空気入れは対象外）。

●社告について

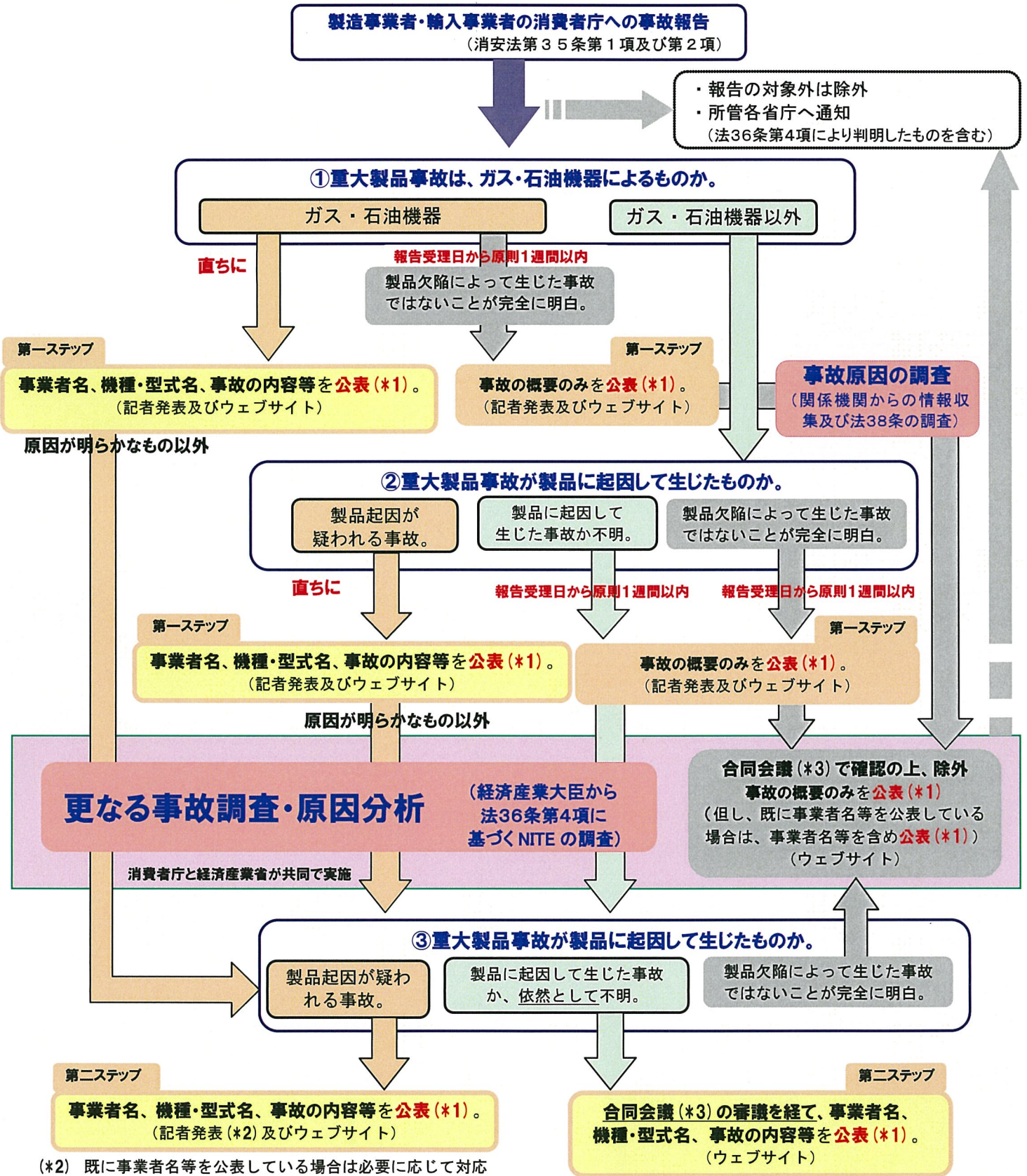
平成23年度に技術研究所が収集した自転車関連の社告は7件である。内訳は空気入れ、折りたたみ自転車、ペダル（折りたたみ式）、幼児用座席及びハンドルバーが各1件で、自転車が2件であり、幼児用座席が新聞に掲載されたほかは、各社のHPにより公開されている。

おわりに

自転車製品事故情報を収集整理し、それらの情報より規格の改正、技術的課題の解決、原因究明等に繋げていくことが必要と考えている。そのため、今後も自転車製品事故情報を継続して収集し、分析等を加えていく所存である。

注:消費者庁は2半期ごとに消費者安全法に基づき事故情報の集約及び分析を行い取りまとめた結果を「消費者事故等に関する情報の集約及び分析の取りまとめ結果の報告」として公表。
(平成24年2月に平成23年4月1日～9月30日までの情報を取りまとめている)

重大製品事故の公表までのフロー図



(*2) 既に事業者名等を公表している場合は必要に応じて対応

(*1) 経済産業省と協議の上、消費者庁が公表

(*3) 合同会議の正式名称は、「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」